



『もっと地域を好きになる！』

～保護者と地域と学校でこどもを育てる～

コミュニティスクールだより

6月11日(水)、第2回会議を開催しました。

校長先生より

4月以降、教育活動はおおむね順調に実施されています。5月の運動会は、雨天により一日延期となりましたが、無事に開催できました。今年度は保護者の会のご協力により、誘導等を外部委託スタッフに依頼し、安全でスムーズな運営が可能となりました。

専科棟の工事完了後、初の運動会でもありました。児童の演技には好意的な声が多く寄せられましたが、運営面に関してご意見もいただいております。今後に活かしてまいります。花南中・三中からお借りしたテントや専科棟でクールダウンなど、暑さ対策にも取り組みました。大きな事故やけがもなく終了できたことに感謝いたします。

5年生の移動教室も無事終了しました。2日目は雨天でしたが、予定していた活動はほぼ実施できました。児童にとって貴重な体験となりました。

6月14日に予定されている学校公開では、『こだいら特別活動の日』として3時間目に学級会を行う予定です。各学級で話し合い活動を通して、児童がよりよい集団や人間関係について考える機会といたします。

児童が安全に学校生活を送れるよう、教職員一同引き続き努めてまいります。

学校より

5月上旬より、教育実習生が4名、実習を行いました。児童との関わりも良好で、意欲的に教育活動に取り組んでいました。

体力テストも計画通り終了し、プール指導も始まっています。現在まで大きな事故もなく、安全に実施できております。

生活指導の面では、6年生の挨拶が大変しっかりしており、その姿勢が下級生にも良い影響を与えています。また、6年生は1年生の世話もよく行っており、日常の活動において非常に頼もしい存在です。

6月は「ふれあい月間」として、いじめ防止に向けた取組を強化してまいります。児童へのアンケートを実施し、必要に応じて丁寧な聞き取りを行い、早期対応に努めていきます。

地域の委員さんより

●青少対会長 東海さんより

今後、青少対では楽しいイベントを企画しています。秋のコンサートでは、保護者やこどもたちと一緒に歌うことができたら嬉しいと考えています。地域のお祭りも予定されているので、ぜひ多くの方に参加して楽しんでいただければと思います。

●民生委員 瓦井さんより

お店を営んでいますが、こどもたちのゴミのマナーがとてもよく感心しています。朝に散乱しているゴミがないか見回りをしていますが、普段からお菓子を販売する際にゴミのことも一緒に伝え、こどもたちはきちんと守ってくれます。挨拶もよくできる子が多く、とても良い印象をもっています。

【報告1】 田植えを体験しよう！

【当日の様子】 大人も子どもも泥だらけになりました！



6月7日(土)、コミュニティ・スクール（CS）協力のもと、花小クラブ企画で園芸ボランティアの皆さんを中心に「田植えを体験しよう！」の教室を開催しました。

当日は5年生を中心に、低学年の児童も多く参加しました。青空の下、素足で田んぼに入り、代かき（土をやわらかくする作業）と田植えを体験しました。

泥の中に足を入れた瞬間には子どもたちの歓声が上がり、田んぼ一面ににぎやかで微笑ましい光景が広がりました。

大人たちも童心にかえって泥んこになりながら、楽しく作業を行いました。
毎年、授業用に稲苗をご提供いただいているパルシステム東京様には、今年もご協力を快くいただき、心より感謝申し上げます。

【今後の予定（稲の成長にあわせて）】

- 8月上旬ごろ：出穂（稲の花が咲く時期）
- 9月下旬～10月上旬：稲刈り
- 12月：収穫した稲を使って正月飾りづくり

子どもたちが1年を通して稲とふれあい、季節や行事を体感できる貴重な機会です。生長していく稲の様子を、ぜひ田んぼでご覧ください。

【報告2】 カブトエビの卵を田んぼに入れました

【当日の様子】 子どもたちと一緒に、成長を見守っていきます！



CS会長の齋藤さんから、カブトエビの卵を提供いただいたので、田植えの翌日、子どもたちと田んぼにまきました。

カブトエビは「生きた化石」とも呼ばれる、昔ながらの田んぼにすむ小さな生き物です。条件がそうとう数日で孵化し、稲とともに成長していく様子を観察することができます。

子どもたちが育てる稲と、そこに集まる生き物たちの営みを通して、自然のつながりやいのちの大切さを感じられる機会になることを願っています。

田んぼの観察は自由にできますので、ご興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。

※また、園芸ボランティアの皆さんは、田んぼの管理だけでなく、学年菜園の手入れや校内の美化活動なども、毎週土曜日の午前中に行っています。関心のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。